

## (株) インプレス 環境行動計画

### 取組方針

株式会社インプレスは当社の経営理念である、『お客様に喜んでいただくことが 私たちの喜び』をモットーに、物流という視点から自然をみつめその保全に努力します。

すなわち、当社の事業活動を進めていく中で、環境保全が重要課題の一つであることを認識し、地球環境との調和、地域社会との融和を図りながら進歩・発展していくことを目指していきます。このため、私たちは、事業活動に伴う環境への負荷を少なくするために、以下の取組を社員一丸となって推進します。

- ① 事業活動中での省エネルギーと省資源（電力・紙使用量の節減）
- ② 事務部門における廃棄物の削減
- ③ 5S（整理・整頓・清掃・清潔・躰）の徹底

この方針に基づいて社員一人ひとりが自主的に環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標及び具体的な取組内容を全社員に周知します。

平成22年4月27日

株式会社 インプレス

代表取締役社長 坂本 憲一

### 3. 環境負荷低減への取組目標

22年度に向けての環境負荷の低減目標は、次のとおりです。(数値的な低減目標についての基準年度は、いずれも平成20年度です。)

【目標1】 二酸化炭素の総排出量を2%削減する。

基準年の総排出量

34,122 (kg-CO<sub>2</sub>) → 33,439 (kg-CO<sub>2</sub>)

【目標2】 廃棄物の適正管理と排出量の削減に努める。

なお、排出量については22年度より把握していくこととします。

【目標3】 コピー用紙使用量を2%削減する。

基準年の使用量

137 (kg) → 134 (kg)

### 4. 環境保全に向けた具体的な取組事項

#### (1) 二酸化炭素総排出量の削減取組

(事務所での取組)

- ① 昼休みの消灯、人のいない場所の消灯を徹底する。
- ② 温度計を設置し、空調機の設定温度を管理する。

(車両での取組)

- ① エコドライブに取り組む(アイドリングストップ等の徹底)
- ② 車両の点検を定期的に行う。
- ③ 給油時タイヤの空気圧をチェックし燃費の向上に努める。

#### (2) 廃棄物排出量の削減取組

- ① 廃棄物は決められたごみ箱に分別して出す。
- ② ファイル・フォルダーなどは繰り返し使用する。
- ③ 使用済みの段ボール、梱包材、荷造りひもを分別する。
- ④ 紙のリサイクルに努める。

### (3) コピー用紙使用量の削減取組

- ① 作成資料を印刷する際は、パソコン画面上での確認を励行する。
- ② 顧客情報等を含まない不要な文章、毀損したコピー用紙の裏面を再利用する。
- ③ 電子メディアの利用によって、ペーパーレス化を推進する。
- ④ 会議資料等の削減に努める。

## 5. 環境行動計画の実施体制

この環境行動計画にそって環境保全活動を推進するため、総務部長(環境管理責任者)を委員長とする環境推進委員会を設け、全従業員が「具体的な取組」を実行します。